

## 世代を繋ぎ、絆を深める

### ～五個荘木流町「木流サマーフェスティバル」 & 「木流町民運動会」～

**五個荘木流町**は、人口220人、79世帯で高齢化率約39.6%の自治会である。建部下之郷の惣鎮守・苗村神社が鎮座し、会議所の隣には伝内流（建部流）を興した書の偉人「建部伝内」の屋敷跡がある。自治会では、「木流サマーフェスティバル」と「木流町民運動会」を40年以上にわたって開催し、五個荘木流町（以下、木流町）の世代を繋ぎ、絆を深める。

#### 1. 木流サマーフェスティバル

会議所の向いにある法蓮寺を会場に、毎年7月の第3土曜日に開催されるのが「木流サマーフェスタ」（以下、フェスタ）である。

フェスタは、その年の副自治会長を委員長として約40名の個人参加で構成する実行委員会方式で開催される。

焼きそば、焼き鳥、フランクフルト、フライドポテト、かき氷、ゆで玉子といった模擬店が出店され、ステージではイベントが催される。子どもたちは寺院周辺で「宝探し」をしたり、ヨーヨー釣りをしたり、当て物をしたりして夏の夜のひと時を楽しむ。

最後の「抽選会」は、毎年フェスタの締めとして盛り上がる。

以前は青年会が主催していたが、青年会はな

くなり、実行委員会方式となった。町内の組単位でステージ発表や出し物をしていたが、それもなくなった。

しかし、時代の流れとともに形や内容を変えながら40年以上にわたって開き続けている。今年（令和2年）はコロナ禍で中止となったが、毎年100人以上が集う木流町の一大イベントである。

#### 2. 虫送り～豊作を願って

そして虫送り。

毎年土用三郎（夏の土用入りから3日目）に近い7月の日曜日の18時に農家の方々が法蓮寺前に集合する。

お神酒をいただき、白山神社の元火で松明に火をつけ隊列を組んで出発する。



法蓮寺



サマーフェスティバルの様子

「イモチドンドンオッカエレオッカエレ」と唱えながら田んぼ道を通って、五個荘三侯町まで虫を送る。

最近では子ども会の子どもたちも一緒に虫を送り、豊作を祈る。

### 3. 木流町民運動会

虫を送って「実り」の秋を迎える。そして「スポーツ」の秋も迎える。

毎年10月の第2日曜日には「木流町民運動会」が開催される。

「びわこ国体」に2年先立つ昭和54年（1979）に始まり、40年以上開催され続けている。

令和2年（2020）度の自治会長の竹中徳司さんは、「選挙の投票日でも運動会はやります」と話す。

運動会を企画運営するのは、木流町のスポーツ推進員2名と各組（全7組）の体育協力員7名の合計9名である。

「One's（ワズ）」と呼ばれる中学生たちによるラジオ体操から始まり、子ども会が障害物競争、老人会がゲートボールと住民が参加しやすいプログラムが準備されている。

以前は「組対抗」としていたが、組の軒数や年齢層にばらつきもあるために、各組でチームをつくって競う「チーム対抗」に変更した。

ただ一つ難点がある。それは、同じ組のチーム同士で競うことになることだ。

そして、運動会で最も盛り上がるのは「仲良しよーいドン」というプログラムである。



「仲良しよーいドン」の様子

このプログラムは、いわば孫紹介である。

就職や結婚で木流町を出た人たちが運動会に合わせて帰省する。

子どもが孫を連れて帰ってくる。しかし、誰の孫かはわからない。そこで、運動会で紹介しようと始めたのがこのプログラムである。

「〇〇の子どもの〇〇が孫の〇〇を連れて帰ってきくれました。」と紹介をして「よーいドン」。

途中で「孫」が賞品のお菓子をにとってゴール。

参加する孫は歩けるようになってから。つまり「よーいドン」できるようになってから小学校に入るまで。町外の孫は参加費500円を渡して出場する。

そしてお昼ご飯。組ごとに建てたテントで組ごとにお昼ご飯を食べる。これがメインである。

普段、組で寄ってご飯を食べることも少ない。お昼ご飯で組の交流を深める。

夏のフェスタで木流町の住民同士が交流し、秋の運動会で組の結束を固くする。

### 4. これからも

一方、脈々と受け継がれてきた神事の維持・継続には次の世代の担い手が必要である。自治会評議員会でも「どうしたら若者にUターンしてもらえるか」という議論がされているという。

「続けるのは大変です。しかし、サマーフェスタや運動会で楽しい取り組みを続け、木流町を離れた人に戻ってきてほしい、若者たちに木流町にきてほしい」と竹中さんは話す。

今年はコロナ禍でいずれも中止となった。

しかし、フェスタと運動会は40年以上にわたり形を変えながらも連綿と受け継がれてきた営みである。

これからも、そして形が変わったとしても、五個荘木流町の世代を繋ぎ、絆を深め続けるだろう。